

## 2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/全学共通科目/全学共通科目 : /Program-wide Subjects/Program-wide Subjects	年次/Year	/1年次/1年次 : /1st Year/1st Year
課程等/Program	/基盤教養科目/人間教養科目(2023年度以前入学者) : /Liberal Arts/Liberal Arts(Course for students enrolled before 2023 academic year)	学期/Semester	/後学期/後学期 : /Second term/Second term
分類/Category	//基本教養 : //Foundations in Liberal Arts	曜日時限/Day & Period	/月5 : /Mon.5

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10121506			
科目番号 /Course Number	10160254			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義・演習 : Lecture/Practicum			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	社会科学の学び方（リベラルアーツ・ゼミナール） : The Social Science Literacy for Liberal Arts （ Liberal Arts Seminar）			
担当教員名 / Instructor(s)	/(杉山 東洋) : SUGIYAMA Toyo			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
			○	○
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code	B_PS1220			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	<p>日々の新聞で取り上げられるニュースの中で、何か気になっているテーマがあるだろうか。本ゼミナールは、文系であろうと理系であろうと、時事的な問題への知的好奇心を持っていて、教員や仲間と議論する力を身につけたい学生を対象とする。</p> <p>社会科学の学び方とは、学生一人ひとりが「人生をいかに生きるべきか」を問うことであり、その生き方を問う問いが「自分がいま生きている社会をどう見るか」という社会認識を問う問いと不可分に結びついていることである。この二つの問いに向き合うことが教養教育の原理像であり、思想性である。これを平易に伝えるために、中学生向けに書かれた社会科学の古典『君たちはどう生きるか』と『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』、映画『母べえ』を教材として活用する。</p> <p>本ゼミナールでは、教養教育の古典として定評のある文献や、教養教育の志がこもった映画を、現代にひきつけて精読し、受講生と感想を語り合うことで、社会科学のセンスを磨くことを目標とする。</p>
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	<p>人生をいかに生きるべきかを問うことができる</p> <p>自分がいま生きている社会をどう見るかを問うことができる</p> <p>古典を自分に引きつけて、論ずることができる</p>
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)
--

日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日 英	第 1 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考①
2	日 英	第 2 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考②
3	日 英	第 3 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考③
4	日 英	第 4 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考④
5	日 英	第 5 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考⑤
6	日 英	第 6 回	『君たちはどう生きるか』に学ぶ社会科学的な思考⑥
7	日 英	第 7 回	『母べえ』の鑑賞とワークショップ①
8	日 英	第 8 回	『母べえ』の鑑賞とワークショップ②
9	日 英	第 9 回	『学校』の鑑賞とワークショップ①
10	日 英	第 10 回	『学校』の鑑賞とワークショップ②
11	日 英	第 11 回	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』に学ぶシティズンシップ教育①
12	日 英	第 12 回	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』に学ぶシティズンシップ教育②
13	日 英	第 13 回	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』に学ぶシティズンシップ教育③
14	日 英	第 14 回	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』に学ぶシティズンシップ教育④
15	日 英	第 15 回	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』に学ぶシティズンシップ教育⑤

履修条件 Prerequisite(s)	
日	<p><b>【履修対象】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「古典」を読んだり、「映画」を見たりすることで、仲間と感想を語り合いたい学生</li> <li>2. 紅葉ハイキング、大文字山ハイキング、お花見ハイキング、映画鑑賞会など、三大学の学生交流に参加してみたい学生</li> </ol> <p><b>【履修条件】</b></p> <p>グループワークやプレゼンテーションを取り入れた学びに積極的に取り組めること</p>
英	

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	<p>毎回、教科書について予習レポートを課す「反転学習」の形をとる。受講生は日曜日の午前 11 時まで提出し、教員は提出されたレポートについて、月曜 5 時限のゼミナールで、即時フィードバックを行う。対話とフィードバックを重ねることで、授業時間外学習を促す。</p> <p>本講義に対しては、67.5 時間の予復習に充てる自己学習時間が必要である。</p>

英	
---	--

## 教科書／参考書 Textbooks/Reference Books

日	<p><b>【テキスト】</b></p> <p>第1回から第10回 吉野源三郎『君たちはどう生きるか』岩波書店、1937年。(1,067円) →複数の出版社から出ていますが、岩波文庫版を購入してください。(ISBN: 4003315812)</p> <p>第11回から第15回 プレイディみかこ『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』新潮社、2021年。(693円) →複数出ていますが、新潮文庫版を購入してください。(ISBN: 4101017522)</p> <p><b>【参考書】</b></p> <p>池上彰『別冊 NHK100分 de 名著 読書の学校 池上彰 特別授業 「君た</p>
英	

## 成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎回、テキストを1章ずつ予習し、レポートを書く。</li> <li>2. 山田洋次『母べえ』2007年の感想を書く。</li> <li>3. 授業の中で2回程度、スピーチをしてもらう。</li> </ol>
英	

## 留意事項等 Point to consider

日	<p>2016年度以前入学の学生は「リベラルアーツ・ゼミナール3 (社会科学の学び方)」と読替えられる。</p> <p><b>【学生へのメッセージ】</b></p> <p>本科目は、三大学の学生が交流しながら学ぶ「少人数ゼミナール形式」の授業である。 高校生の時に、政治経済、日本史を全く勉強したことがない理系の学生も歓迎する。 古典や映画を活用して学ぶことで、15回という限られた回数の中で、社会科学のセンスを磨いていく。テキストに指定した『君たちはどう生きるか』『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』は、中学生向けの本だが、社会科学のエッセンスが詰まっている。理系の学生が社会科学のセンスを磨くには、最適な教科書である。</p>
英	